

各部会紹介

松林地区まちぢから協議会の各部会を紹介いたします。新たな部会も募集していますので興味のある方やご支援いただける方は自治会よりお問合せ下さい。

防災部会

まち協防災部会の役割
防災部会 部会長 大塚 惟光

最近、日本国内において地震災害が多発しているのに対し、関東地域では少な目な印象です。一方で大規模地震の予測は年々高まっており、地下エネルギーが蓄積されているのではと思いたくなるほど。また風水害に際してもかつて経験したことがない程の風速や雨量、滞留時間も長く、災害は益々巨大化しています。これらの災害に対し、如何に減災や救命救出救護ができるのか防災部会の役割は大きい。防災部会は、各地区の防災リーダーを中心に防災担当関係者を含め23名の協力を得て、

松林地区の治安状況

地域の安全は地域の力で

毎日のテレビや新聞のニュースで交通事故や詐欺被害が報道されない日はありません。松林地区の安全・安心に役立てばと茅ヶ崎警察署をお訪ねして最近の治安関連状況をうかがって来ました。最初に生活安全課長の笹森さんから、茅ヶ崎警察署管内の犯罪発生傾向をお話頂きました。

まちぢから松林タイムス

令和二年
三月三十一日発行
茅ヶ崎松林地区
まちぢから協議会
広報部会

犯罪の発生状況

特殊詐欺は増加傾向

刑法犯の発生は平成14年をピークに減少傾向にあるが、振り込め詐欺はキャッシュカードをすり替えてATMで現金を引き出す手口が増えているとのことです。管内でも既に1月末現在で7件起きており、昨年比プラス3件の発生となつています。主な手口として、警察官・デパート従業員・銀行協会を装い、①あなたのカードが偽造されている!②新しいキャッシュカードに変更して!③古いカードに書き込みを預かりに伺います④手続に必要な暗証番号を教える!などとキャッシュカードのお金を引き取り、口座のお金を引き出されてしまふのです。又、電話で家族や市役所・警察・デパート等と思わせ急にお金が必要!用意し!⑤キャッシュカードを預かります。

福祉部会

イベント時における移動支援の取り組み
もう一度あの人の笑顔がみたい!



日頃から防災について話し合おう

年8回の会合を行つています。会議の主な目的は年1回実施している「まち協防災訓練」を如何に減災・救命救出救護対応ができるかを考慮し訓練計画を立てることです。昨年の台風19号の襲来で茅ヶ崎市は約8千人の避難者を経験したことは貴重な体験で、数多くの問題を把握することができ、今後風水害対応のマニュアル作成を計画することが急務であると感じています。



福祉部会 吉野 伸子
2月12日に松林公民館で松林地区社会福祉協議会主催の「長寿会」が開催されました。長寿会は年4回、松林地区を4つに分けて行われています。参加される方々はとても楽しみにされています。松林地区まちぢから協議会福祉部会では、「長寿会」に参加される方で、今まで参加していたが自力で公民館まで歩けなくなった方や家族が高齢になり送迎が出来なくなつた方を対象に移動支援を実施しました。送迎に使用する車・運転手・イベント保険は社会福祉法人慶寿会の協力を得る事が出来ました。添乗には担当地区の民生委員さんをお願いしました。当日ご

留守番電話の活用を
こんな言葉を電話で聞いたら「サギ」です。被害に遭わないために常に留守番電話の設定が有効です。犯人は①留守番電話を嫌います。②常に留守番電話の設定を!③留守番電話が作動する前に取らないで!④迷惑電話防止機能付機器の購入を検討しましょう!

その人物は本物?
警察官や銀行員などを名乗っても身分証明書や要求したり、その場で所属先へ確認電話を入れるのも被害防止に大変有効です。信じる前に必ず確かめて下さい。

自転車盗にご注意!
松林地区で昨年発生した犯罪では、侵入盗は空巣狙い1件のみで自転車盗は6件でした。茅ヶ崎市内の自転車盗は県下でも上位を占める発生率で、そのほとんどが無施錠でした。自転車は自宅敷地内でも必ずカギをかけて下さい。

環境部会

環境部会の取組み
環境部会 部会長 池西 道郎

環境部会は松林地区まちぢから協議会の傘下部会として平成30年5月に発足しました。総勢17名の部会メンバーで、①ゴミ集積所の改善と、②ゴミの減量化を目標に掲げ、地域で抱えるゴミ問題の解決に向けて活動をしています。今後も地域の声を聴きながら住みやすい環境を目指して活動していきたいと思つています。

子ども部会

子ども部会の活動

子ども部会 部会長 小池 実枝子

子ども部会では2つの活動をしています。地域の居場所「おむすび松林」は高田の空家をお借りし、多世代交流の場を月2回、毎月第2・第4月曜日(週違い開催あり)の11時~16時まで開催しています。参加費は無料、希望者には軽食(おむすび2コ・みそ汁200円)の提供もあります。また、松林地区の中学生を対象にした「ふくろう塾」は松林公民館で月2回の学習支援と夕食支援の活動をしています。夕食支援ボランティアさんが作ってくれたご飯を食べたら宿題やドリルなど、自分たちがやりたい勉強をします。わからないところは学習支援ボランティアさんが一緒に考えてくれます。



交通事故防止と発生状況

中山交通課長からは、松林地区の今年に入ってからの交通事故発生状況と事故防止のための注意事項をお伺いしました。茅ヶ崎市は平たんな土地が多いので自転車利用者も多い分、自転車が絡む交通事故が多いとのことでした。出会い頭や自転車と歩行者、車と歩行者の事故が目立ちます。また、自転車側に過失がある場合、処罰を求められることがあります。皆様の交通マナーやルールへの意識改革をお願いいたします。

◎相談は茅ヶ崎警察へ
身近なトラブルに関するご相談や困りごとは、茅ヶ崎警察署住民相談係までご連絡下さい。0467(82)0110

「あいさつ」は防犯

松林地区 会長 細田 勲
私たちは、児童の通学時に見守り活動を行っています。「おはようございます」



「いってらっしゃい」とあいさつをします。また、児童が横断中には協力いただいたドライバーさんにも「ありがとう」と軽く右手を挙げてあいさつをします。全ては、児童が安全に通学出来る事が最大の目的です。さて、「あいさつ」と防犯の関係とは、「おはようございます」「こんにちは」等声をかけられた人は自分の存在を認められ、認識されたということなのです。その事により児童に対し不審な行動をとる者や空き巣その他の犯罪を起こそうとする考えに抑止力が働き、犯罪行動を躊躇させると共に犯罪の発生を未然に防ぐことにもなります。地域の安全と安心を守るためにも一声掛けて頂くことによって、松林地区がますます住みよい地域になりますように、皆様のご協力をお願いいたします。

民生委員児童委員より

民生委員児童委員松林地区協議会 会長 小澤 登代子
昨年12月厚生労働大臣・神奈川県知事・茅ヶ崎市長より委嘱を受け、市内では328名うち松林地区では30名が新たに民生委員・児童委員としてスタートを切りました。昨年は台風15号、19号の襲来で避難所の手伝い、気配りの高齢者世帯、独居の方の安全確認等を行いました。毎年台風予報では、あれこれ心配はしても昨年のような事態にまで至らずに済んできた松林地区でしたが、今後は避難行動要支援者制度の活用や行政、まちぢから協議会、包括支援センター等との連携をより密に活動してまいります。民生委員・児童委員は、地域の日常相手として、また日常生活での様々な課題を行政や各機関に繋げるパイプ役でもあります。お困りの際は気軽に声をかけて下さい。私たちに守秘義務があります。身近な民生委員・児童委員、主任児童委員にご相談下さい。



天皇陛下御即位 奉祝記念植樹(榊)

天皇陛下御即位に際し神社界では昨年より諸々の祝賀行事が執り行われおりますが、今回その一環として神奈川県松林地区の境内に植える事になりました。写真は神明神社の植樹です。まだ50cmほどの高さですが今後の成長が楽しみです。



松林地区情報局

学校紹介

室田小学校

校長 大越 敏孝 先生
室田小学校は、昭和54年4月に松林小学校から分離、開校し、昨年度で創立40周年を迎えました。



室田小学校の正門

室小5年岩井美優さん県防災ポスターで受賞
土砂災害防止に関するポスターコンクールにおいて、「神奈川県治水砂防協会賞」を受賞しました。



円蔵中学校

校長 中村 一生 先生
本校は昭和56年4月1日に開校し、今年創立40周年を迎えます。校章は知・情・意・体の調和のとれた人間性豊かな人の育成を目指して、「円中」が市の木であるニセアカシア（アカシア）の葉で



地域に貢献 地域に生きる



高南駅伝 10連覇！

「高南一週駅伝競走男女10連覇達成」

松林地区体育振興会 会長 五反田 敏明
箱根駅伝に次ぐ2番目の歴史を誇るといわれる「高南一週駅伝競走大会」が令和2年1月13日の成人の日に柳島スポーツ公園周辺で開催されました。

自治会紹介

中赤羽根自治会

中赤女性有志の会・花水木代表 池田 恵子
赤羽根山を背に、緑豊かな地に位置する自治会で570世帯の絆が大きく



室田自治会

副会長 武捨良一
当自治会は、室田小学校付近から松林中学校近くの本村3丁目の一部の間、室田通り東の松林2丁目と3丁目の一部を含む会員数約780世帯で構成されています。

松林自慢話 ひげじい歳時記

「春一番」ではあるまいに『新型コロナウイルス』などと言うやっかいなものが来てしまいました。東京オリンピック・パラリンピックを控えて大きな心配が増えました。

松林地区は災害とは縁遠い住みやすいところだと思っていましたが油断は大敵です。昨秋の様に大きな台風もくるようになりました。



さあ、出かけましょう。健康とステキな出会いのために。

2020行事予定

※今年オリンピック・パラリンピック開催の影響で例年の日程と若干異なっています。

大岡越前祭 ※新型コロナウイルス感染のまん延・感染拡大防止の観点から中止

浜降祭 6月14日(日)
◎場所 サザンビーチ西側

松林地区市民集会 7月18日(土)
◎場所 松林公民館

ちがさき花火大会 8月22日(土)
◎場所 サザンビーチ

松林地区大運動会 10月11日(日)
◎場所 松林中学校

松林地区福祉バザー 11月1日(日)
◎場所 松林公民館

松林地区防災訓練 日時未定
◎場所 松林小学校

餅つき 12月6日(日)
◎場所 松林公民館

松林地区まちぢから協議会

運営委員会 原則毎月第3金曜日
◎場所 松林公民館

ふくろう塾

日程は子ども部会ホームページ参照
◎場所 松林公民館

おむすび松林

日程は子ども部会ホームページ参照
◎場所 高田1丁目民家

★詳細は松林地区まちぢから協議会のホームページをご覧ください



聞いて！私たちからのメッセージ

子どもたちからの提言

地域学習支援の「子ども未来塾」に通う子どもたちに「遊び場について」率直な意見を聞きました！

- Q:放課後にどのような所で遊んでいるか
A:校庭や体育館と自分の家、友達の家
Q:どんな遊びをしているか
A:追いかけて、ブランコ、かくれんぼ、ゲーム機
Q:遊んでいて困ることは？
A:遊ぶ時間がない、人数がいなくてできる遊びがあまりない、遊具がない
Q:どんな遊び場が欲しいか
A:アスレチック遊具やベンチがある広場、ボール遊びができる金網公園、読書がゆっくりできる建物
Q:遊びや遊び場所のことで、大人たちにして欲しいことは？
A:雨でも遊べる場所を作って欲しい・遊具を増やして欲しい・ログハウスを作って欲しい・見守って欲しい・遊び場

を増やして欲しい・大きな公園が近くに欲しい

...私たち大人はこれに答えるためにどう行動していけば良いのでしょうか～真剣に考える必要があります。

◎子ども未来塾の活動について◎

「地域で育てる地域の子ども」を合い言葉に、無償で学習支援を行う団体です。対象は小学生で学習支援を目的としています。参加条件は勉強する気があること。きちんと塾のことを理解した上で参加してもらいたいため、面接をし登録制で行っています。

☆興味のある方はQRコードから活動をご覧ください。学生や地域の方の学習支援参加者も募集しています。(代表：長谷川秀喜)



当自治会には高田3丁目、4丁目、本村5丁目の各一部地域で会員数は約800

近年は初期に住まわれた方々の高齢化が進まれましたが、若い世代も徐々には増えていきます。これからは若い方々と一緒に良き伝統を引き継いでいくことが課題となっています。

ニュータウン自治会 会長 井野 孔美
当自治会は高田3丁目、4丁目、本村5丁目の各一部地域で会員数は約800

育て世代の会員が増え、運動会や自治会活動にも活気が増えています。一方で、転居に伴う高齢者の退会や空家増加と世帯数は数年変わっていません。さらに高齢化で参加者が減少した「室田長寿会」を新たに「室田いきいきクラブ」として発足し約40名が活動しています。

「中赤サロン」は花水木メンバーが季節感を大切にした作品づくり、ちがさき体操やゲーム、読み聞かせ等の企画をし、誰もが参加しやすいサロンを目指しています。少子高齢化や、防災への対策には益々交流の場が必要

「中赤サロン」は花水木メンバーが季節感を大切にした作品づくり、ちがさき体操やゲーム、読み聞かせ等の企画をし、誰もが参加しやすいサロンを目指しています。少子高齢化や、防災への対策には益々交流の場が必要

「中赤サロン」は花水木メンバーが季節感を大切にした作品づくり、ちがさき体操やゲーム、読み聞かせ等の企画をし、誰もが参加しやすいサロンを目指しています。少子高齢化や、防災への対策には益々交流の場が必要

「中赤サロン」は花水木メンバーが季節感を大切にした作品づくり、ちがさき体操やゲーム、読み聞かせ等の企画をし、誰もが参加しやすいサロンを目指しています。少子高齢化や、防災への対策には益々交流の場が必要